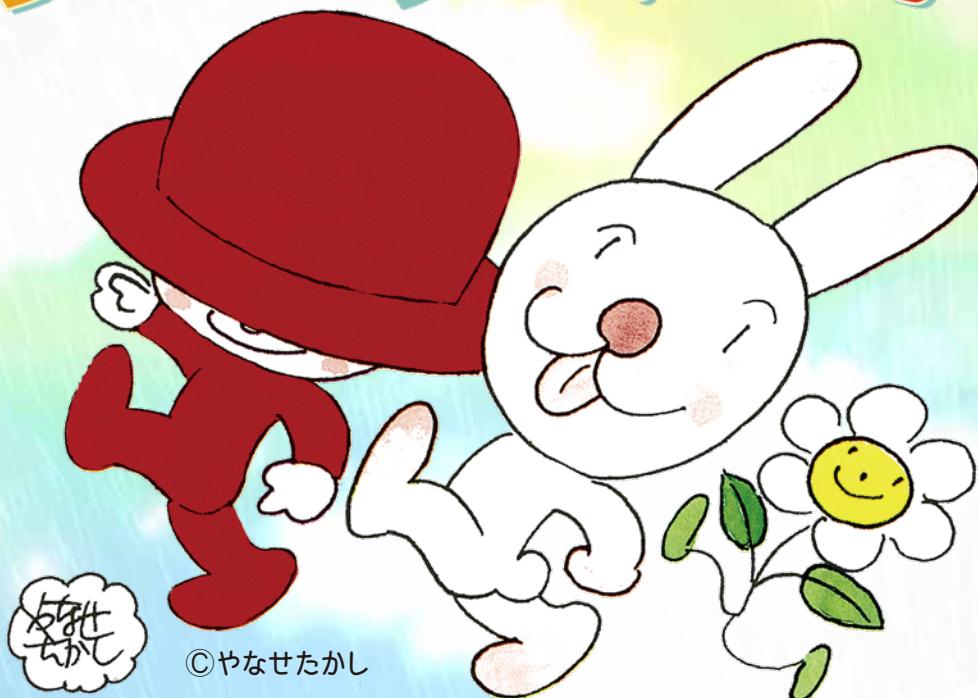


芸術文化に親しむまちづくり振興事業

3歳からのコンサートin木更津 ～はじめてのミュージカル～

ボクたちのうた 手のひらを太陽に

この歌がどうやって生まれたのかをテーマにした、みんなで歌って楽しめる3歳から楽しめるミュージカルコンサートです。



漫画家やなせたかしと作曲家いづみたくの2人が、子どもから大人までみんなで歌える歌を作りたいという思いからついた歌、「手のひらを太陽に」。

令和8年
3月14日 土

要申込

入場無料
(全席自由)

午後2時～3時(開場 午後1時)



会場 **木更津市民会館 中ホール**

(木更津市貝渕2-13-40)

出演: ミュージカルカンパニー イツツフォーリーズ

協力: NPO法人 子ども劇場千葉県センター

申込方法: インターネットで申し込み

主 催/木更津市・木更津市教育委員会

問い合わせ/木更津市教育委員会教育部文化課 文化芸術振興係

Tel.0438-23-5309 Fax.0438-25-3991 bunka@city.kisarazu.lg.jp

2月1日(日)午前8時30分から申込開始
(申し込み多数の場合、市内在住勤の未成年の方とその保護者を優先して抽選となります。)
2月25日(水)午後5時まで受付ます。
詳しくは市ホームページをご覧ください。

お申し込みはこちら▶



3歳からのコンサートin木更津 ～はじめてのミュージカル～

ボクたちのうた 手のひらを太陽に

やなせたかし（漫画家）といずみたく（作曲家）が昔、出逢ってそして、歌をたくさん作った、その二人の物語を音楽で綴るコンサート

あらすじ

「のっぽくん」と「ずんぐりくん」。一人は眼鏡をかけ、譜面と楽器を持っています。もう一人は、絵の具とスケッチブックを肩から掛けている。二人ともお腹が空いているみたい。お互いに顔を見合わせていると、そこに大きな赤い帽子をかぶった不思議な少年が突然現れ、いきなり泣き出しました。彼の名前はリトルボオ。どこかの星から迷い込んできたらしい。パン屋は二人の男たちに、リトルボオを慰めようとして、必死で歌い始めます。元気を取り戻したリトルボオは、二人に名前を聞きました。

「ぼくの名前はモドロ。君は？」

「ぼくの名前はシドロ。君には物語や絵を描く才能があるね。」

「君には素敵な音楽をつくる才能がある。」

「僕たち二人できっと何かができる。」

そして二人はまた歌い始めました。



©やなせたかし

キャスト

シドロ（いずみたく）=水谷圭見

モドロ（やなせたかし）=矢野叶梨

リトル・ボオ=森山真衣

スタッフ

脚本・作詞・演出／中島淳彦

演出補・歌唱指導／坂口阿紀

音楽／吉田さとる

振付／明羽美姫（イツツフォーリーズ）

米谷美穂（イツツフォーリーズ）

衣裳／天野杏百子

照明／芥川久美子（ライトシップ）

音響／返町吉保（キャンビット）

制作／鎌田奈々美

プロデューサー／土屋友紀子

協力／フレーベル館、

やなせスタジオ、J-クリップ

★シドロ アンド モドロ ★赤いひとさし指

★手のひらを太陽に（バラードバージョン）

★ソッパ・カッパ・ラッパ ★夕日にむかって ★じゃんけんぽん

★アンパンマンメドレー ♪怪傑アンパンマン

♪すすめ！アンパンマン号！ ♪いくぞ！ばいきんマン

♪私はドキンちゃん ♪アンパンマン音頭

★手のひらを太陽に



水谷 圭見



矢野叶梨



森山真衣

申込方法

2月1日(日)午前8時30分より申込開始
(申し込み多数の場合、市内在住の
未成年の方とその保護者を優先して抽選
となります。)2月25日(水)午後5時まで受
付ます。

★木更津市ホームページの申し込みフォーム
からお申し込みください。



ホームページ



申し込みフォーム

- 申し込み後に完了メールが届きますので「no-reply@logoform.jp」からのメールを受け取れるようにしてください。
 - 当落結果は3月4日(水)を目処に全員にメールにてお知らせしますので「bunka_event@city.kisarazu.lg.jp」からのメールを受け取れるようにしてください。メールが届かない方は文化課(23-5309)までご連絡ください。
 - 未就学児の入場可能なコンサートです。(3歳以上)
- 【小さなお子様がいらっしゃる方へ】
・会場に授乳室やおむつ交換台の設備がないため、簡易的なものを設置しています。ご了承ください。